

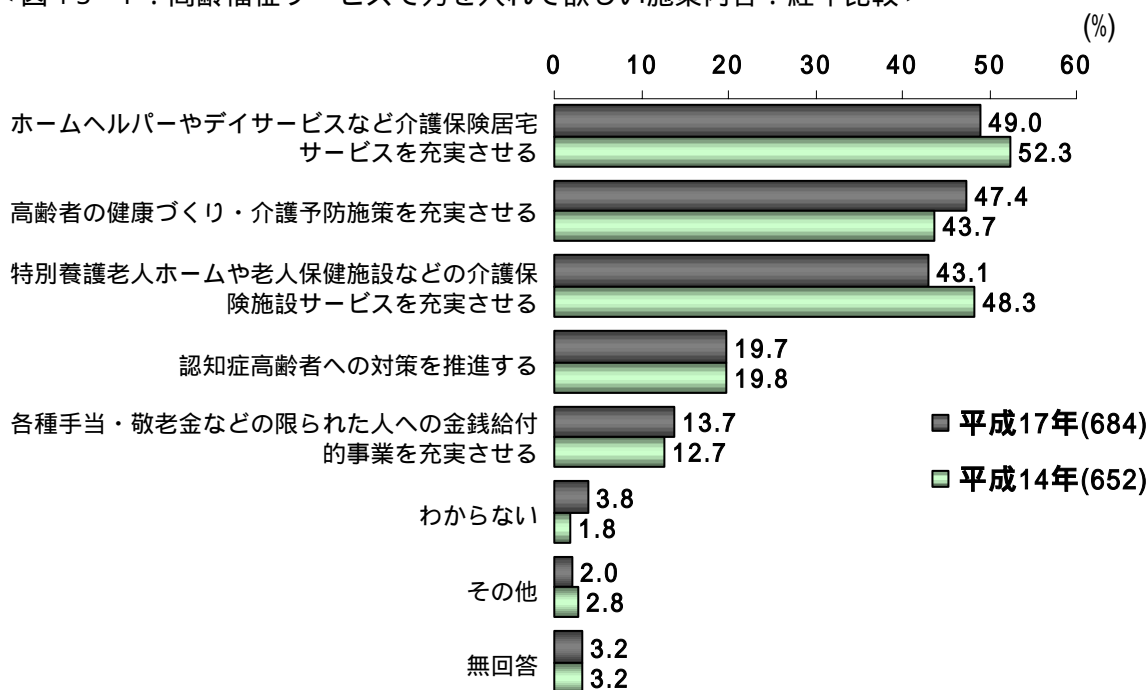
1 5 高齢者対策

(1) 高齢福祉サービスで力を入れて欲しい施策内容

問 2 8 高齢社会を迎え介護保険をはじめ高齢福祉サービスの充実が求められる中、市に力を入れて欲しい施策を次の中から2つまでお答えください。

[n = 684]

< 図 15 - 1 : 高齢福祉サービスで力を入れて欲しい施策内容 : 経年比較 >



【全体・経年比較】

高齢福祉サービスで力を入れて欲しい施策内容としては、「ホームヘルパーやデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させる」が 49.0%と最も高く、次いで「高齢者の健康づくり・介護予防施策を充実させる」が 47.4%、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設サービスを充実させる」が 43.1%と続いている。

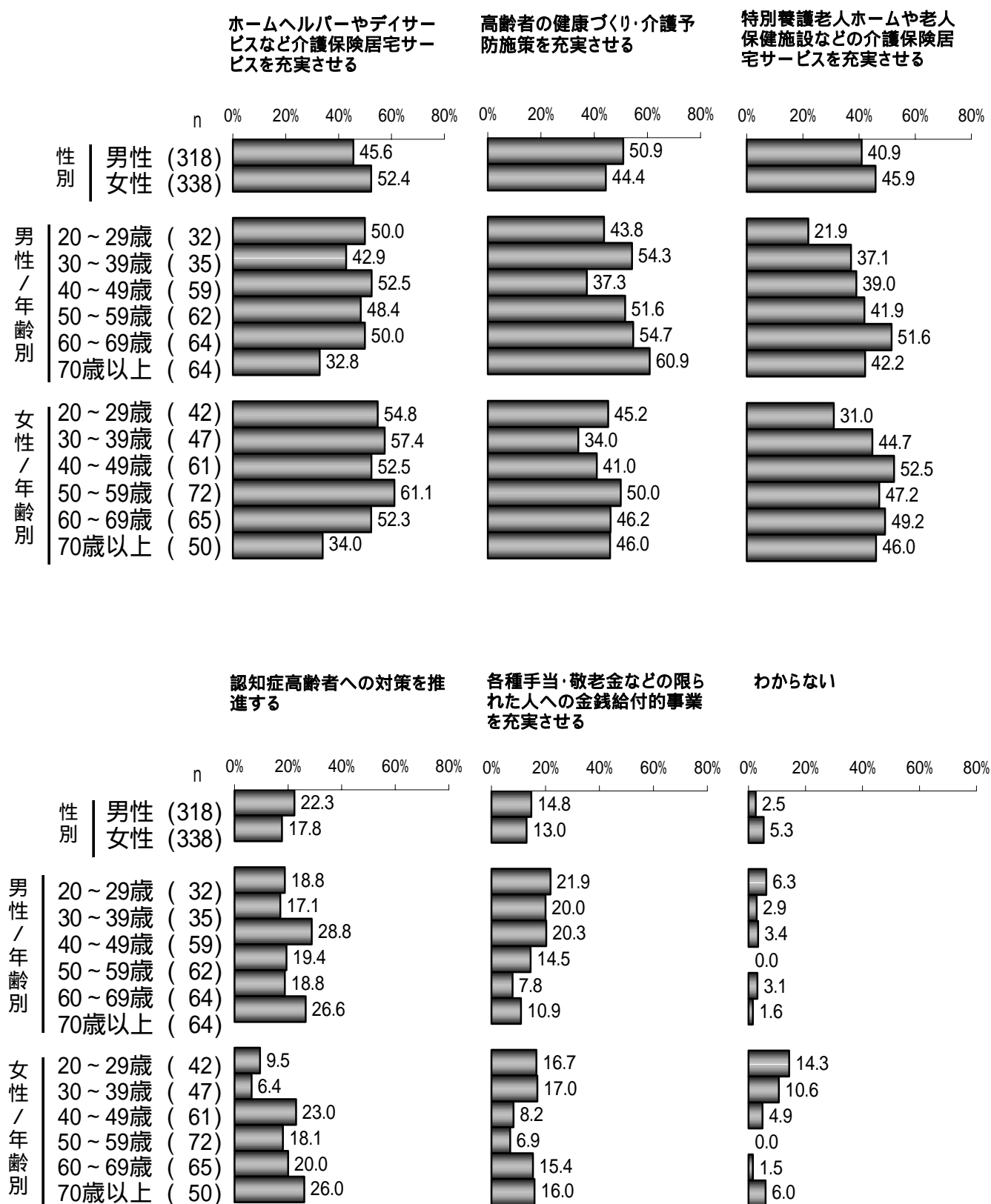
前回調査（平成 14 年）と比較すると、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設サービスを充実させる」が 5.2 ポイント減少している。

【性別・性 / 年齢別】

性別で見ると、「高齢者の健康づくり・介護予防施策を充実させる」が男性（50.9%）、女性（44.4%）となっており、男性が 6.5 ポイント上回っている。他方、「ホームヘルパーやデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させる」が女性（52.4%）、男性（45.6%）となっており、女性が 6.8 ポイント上回っている。

性/年齢別でみると、「ホームヘルパーやデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させる」は女性の50歳代が61.1%と他の性/年齢層より高くなっている。また、「高齢者の健康づくり・介護予防施策を充実させる」は男性の70歳以上が60.9%と他の性/年齢層よりも高くなっている。

< 図15-2 : 性別・性/年齢別 : 上位6項目 >

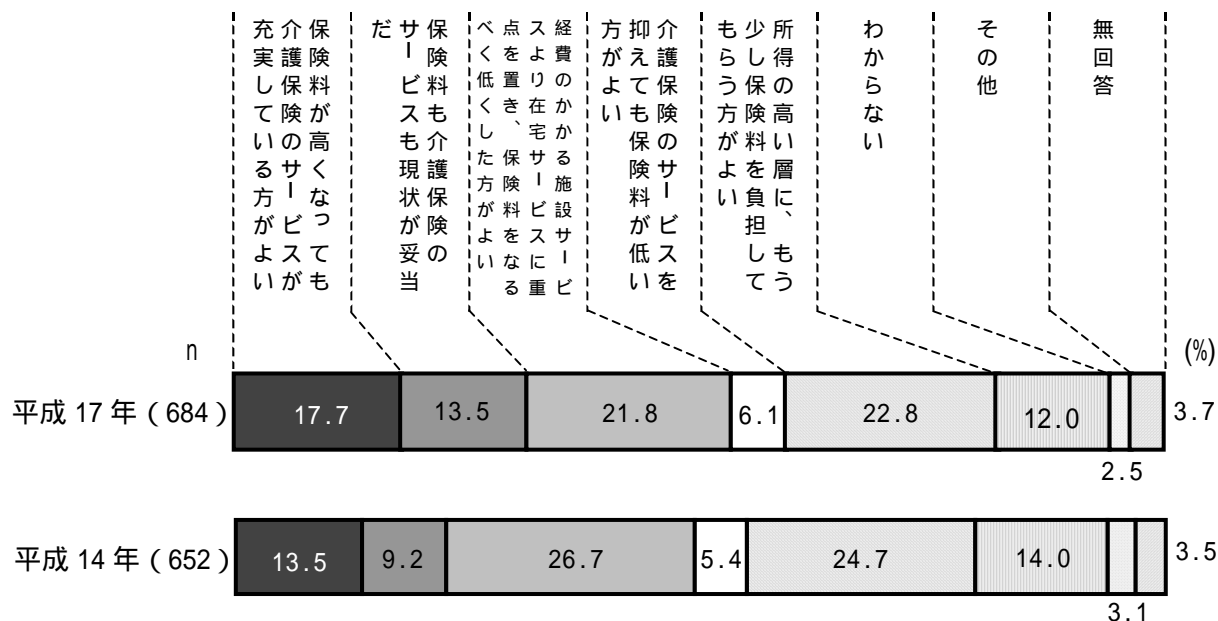


(2) 介護サービスの充実と保険料の関係への意見

問29 介護保険料は介護サービス基盤が充実している市町村ほど65歳以上の介護保険料が高くなる仕組みになっています。清瀬市は特別養護老人ホーム等の介護保険施設が多く、利用する方も多いため介護保険料基準額は全国水準より約100円高い3,400円(月額)となっています。介護サービスの充実と介護保険料の関係について、あなたはどのようにお考えですか。

[n=684]

<図15-3：介護サービスの充実と保険料の関係への意見：経年比較>



【全体・経年比較】

介護サービスの充実と保険料の関係への意見としては、「所得の高い層に、もう少し保険料を負担してもらおう方がいい」が22.8%と最も高く、次いで「経費のかかる施設サービスより在宅サービスに重点を置き、保険料をなるべく低くした方がよい」が21.8%、「保険料が高くなっても介護保険のサービスが充実している方がよい」が17.7%と続いている。

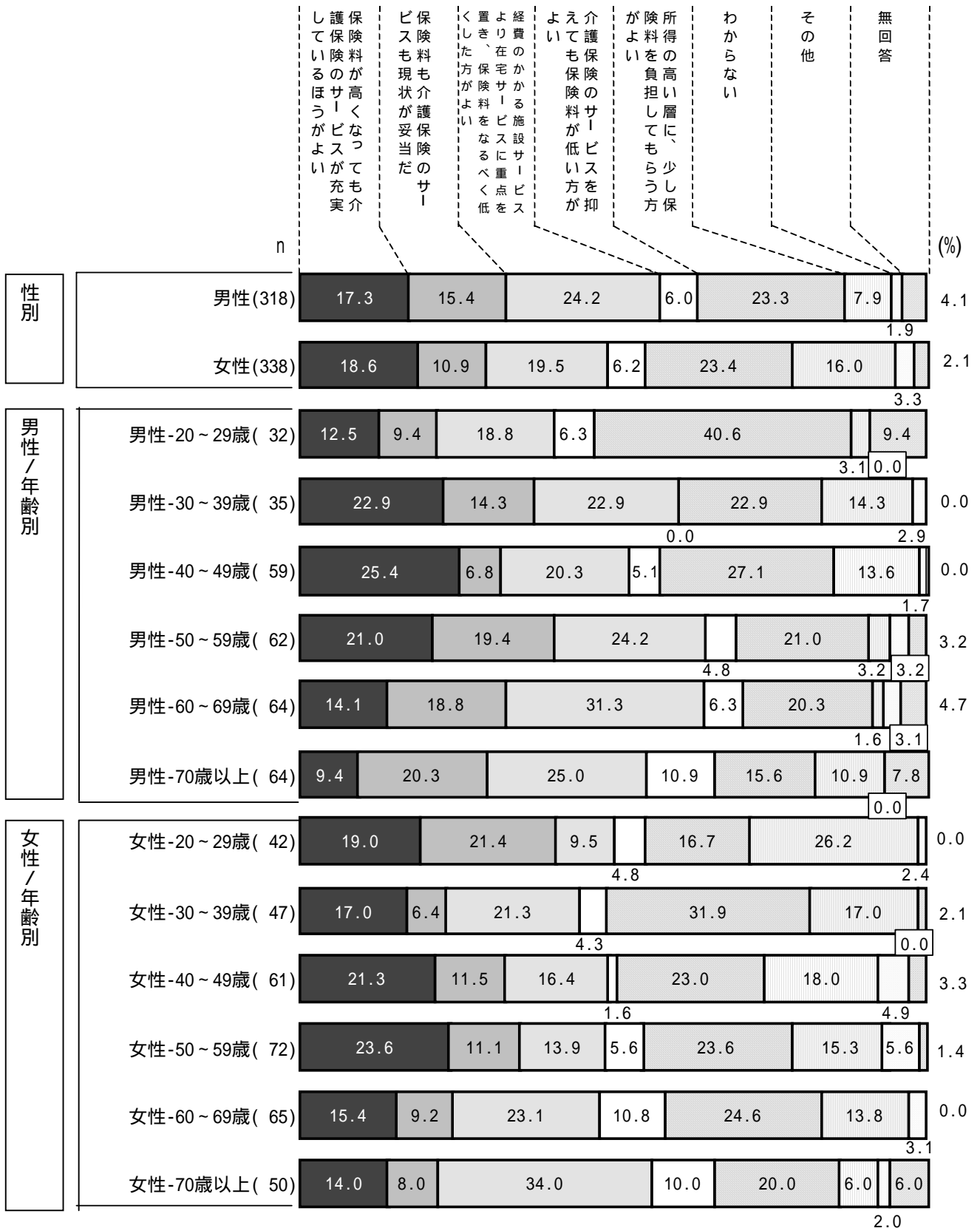
前回調査(平成14年)と比較してみると、特に大きな差異はみられない。

【性別・性/年齢別】

性別で見ると、「経費のかかる施設サービスより在宅サービスに重点を置き、保険料をなるべく低くした方がよい」が男性(24.2%)、女性(19.5%)となっており、男性が4.7ポイント上回っている。他方、「わからない」が女性(16.0%)、男性(7.9%)となっており、女性が8.1ポイント上回っている。

性 / 年齢別でみると、「所得の高い層に、もう少し保険料を負担してもら方がいい」は男性の20歳代が40.6%と他の性 / 年齢層より高くなっている。また、「経費のかかる施設サービスより在宅サービスに重点を置き、保険料をなるべく低くした方がよい」は女性の70歳以上、男性の60歳代がそれぞれ34.0%、31.3%と他の性 / 年齢層より高くなっている。

< 図 15 - 4 : 性別・性 / 年齢別 >



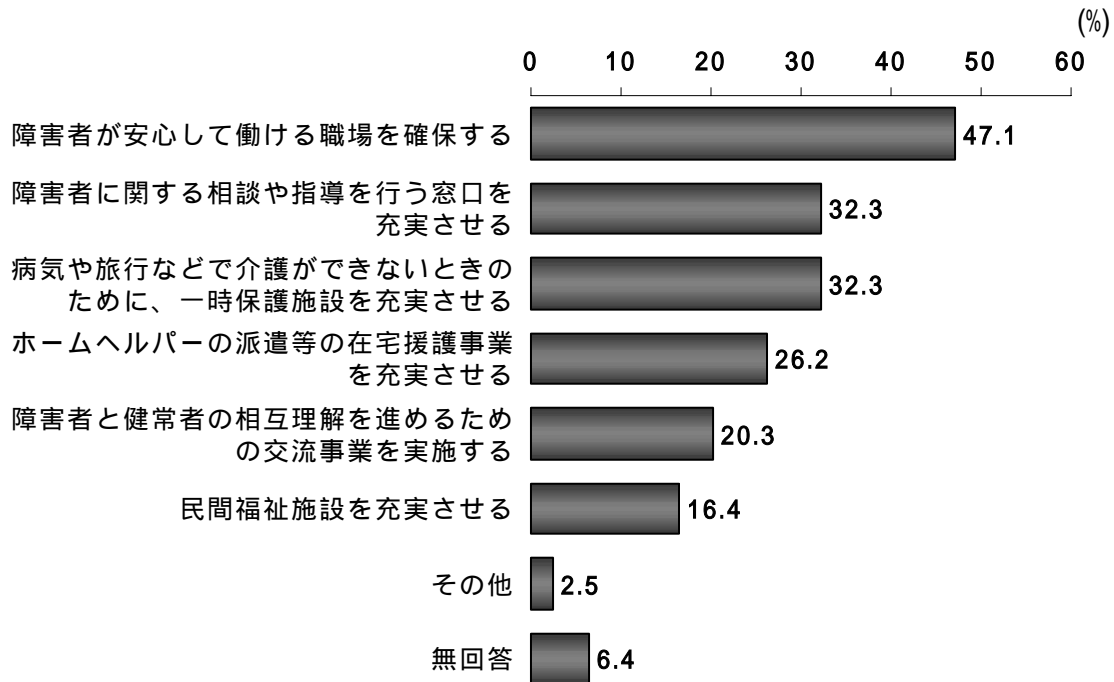
1 6 障害者福祉

(1) 障害者福祉施策を進めていく上で力を入れて欲しいこと

問30 市では、障害者福祉センターの整備や福祉のまちづくりなどに取り組んできましたが、今後障害者福祉施策を進めていく上で、力を入れて欲しいものは何だとお考えですか。次の中から2つまでお答えください。

[n = 684]

< 図 16 - 1 : 障害者福祉施策を進めていく上で力を入れて欲しいこと >



【全体】

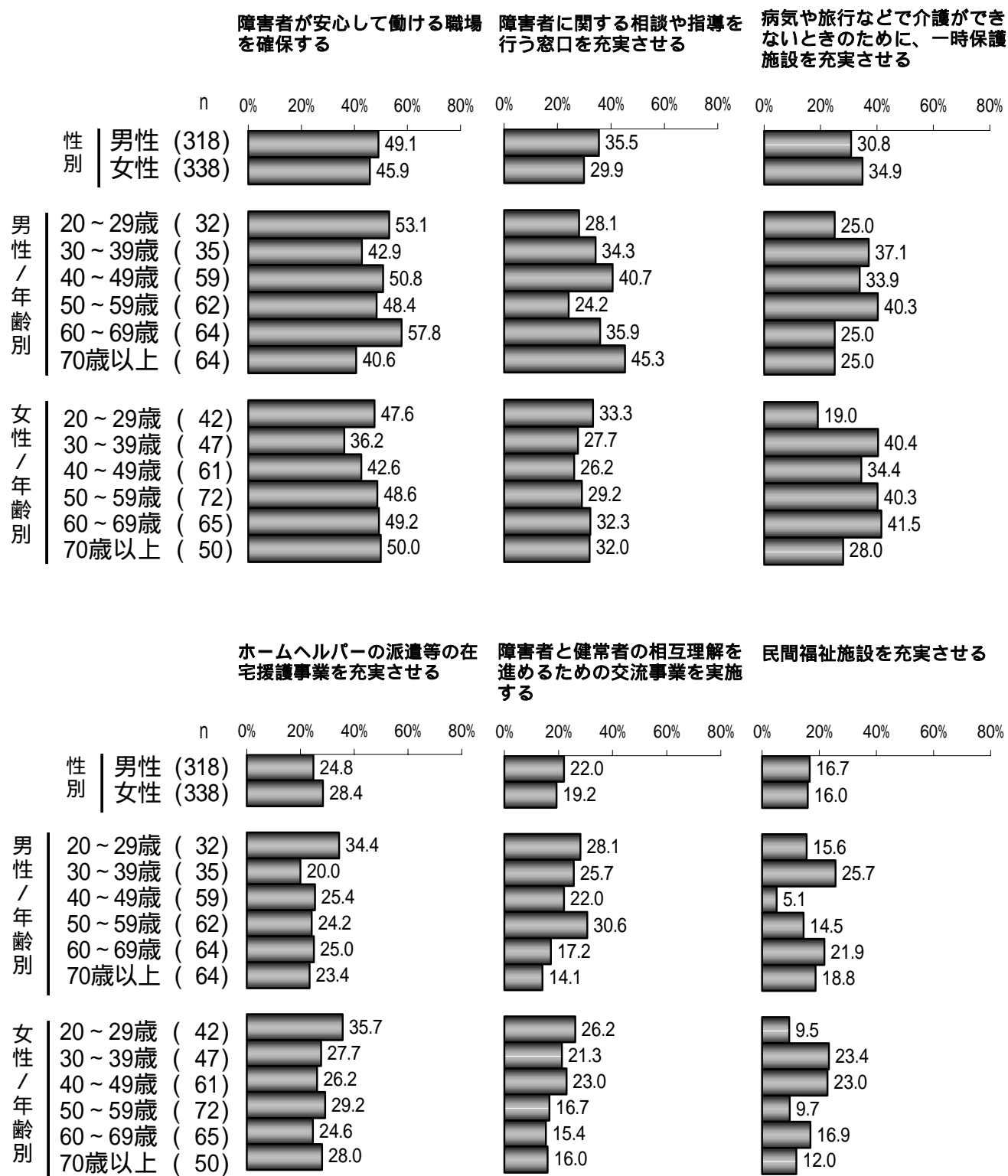
障害者福祉施策を進めていく上で力を入れて欲しいことは、「障害者が安心して働ける職場を確保する」が 47.1%と最も高く、次いで、「障害者に関する相談や指導を行う窓口を充実させる」と「病気や旅行などで介護ができないときのために、一時保護施設を充実させる」がそれぞれ 32.3%となっている。

【性別・性/年齢別】

性別で見ると、「障害者に関する相談や指導を行う窓口を充実させる」が男性（35.5%）、女性（29.9%）となっており、男性が 5.6 ポイント上回っている。

性/年齢別で見ると、「障害者が安心して働ける職場を確保する」は男性の 60 歳代が 57.8%と他の性/年齢層より高くなっている。「障害者に関する相談や指導を行う窓口を充実させる」は男性の 70 歳以上、40 歳代がそれぞれ 45.3%、40.7%と他の性/年齢層より高くなっている。

< 図 1 6 - 2 : 性別・性 / 年齢別 : 上位 6 項目 >



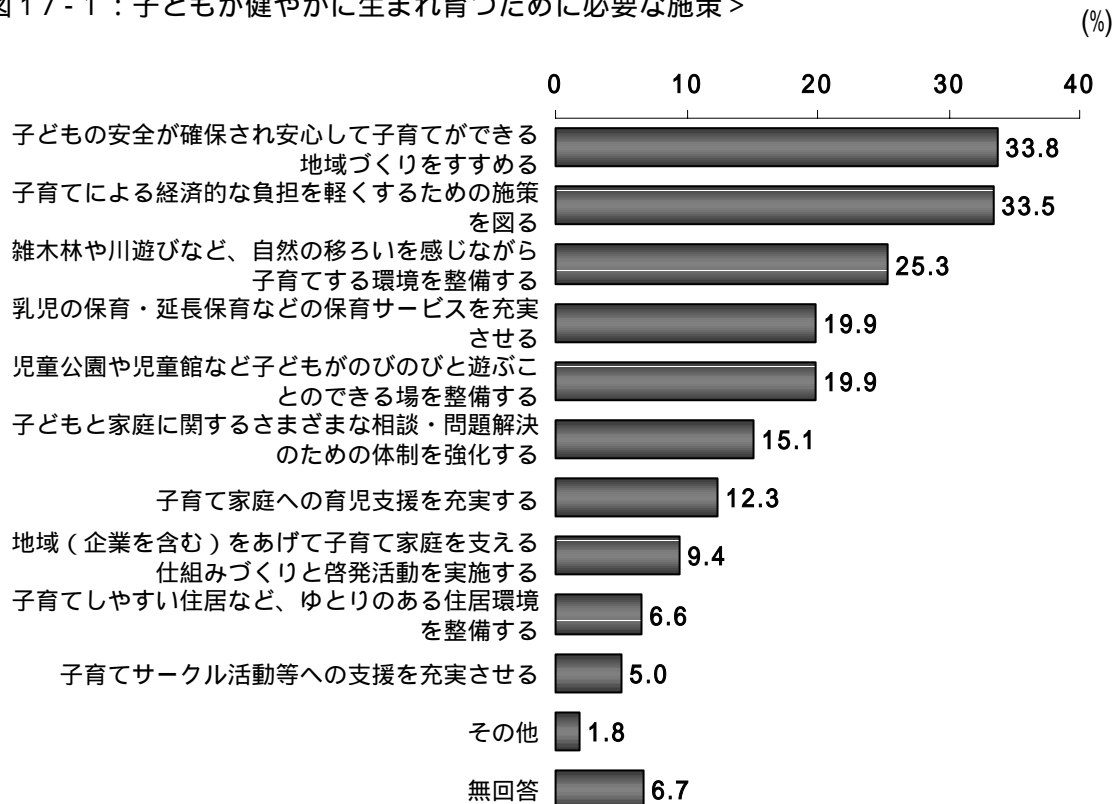
1.7 子育て支援

(1) 子どもが健やかに生まれ育つために必要な施策

問3-1 子育てって楽しいな!と思えるまちにしていくなめにはどのような施策が必要だと思いますか。次の中から2つまでお答えください。

[n = 684]

< 図17-1 : 子どもが健やかに生まれ育つために必要な施策 >



【全体】

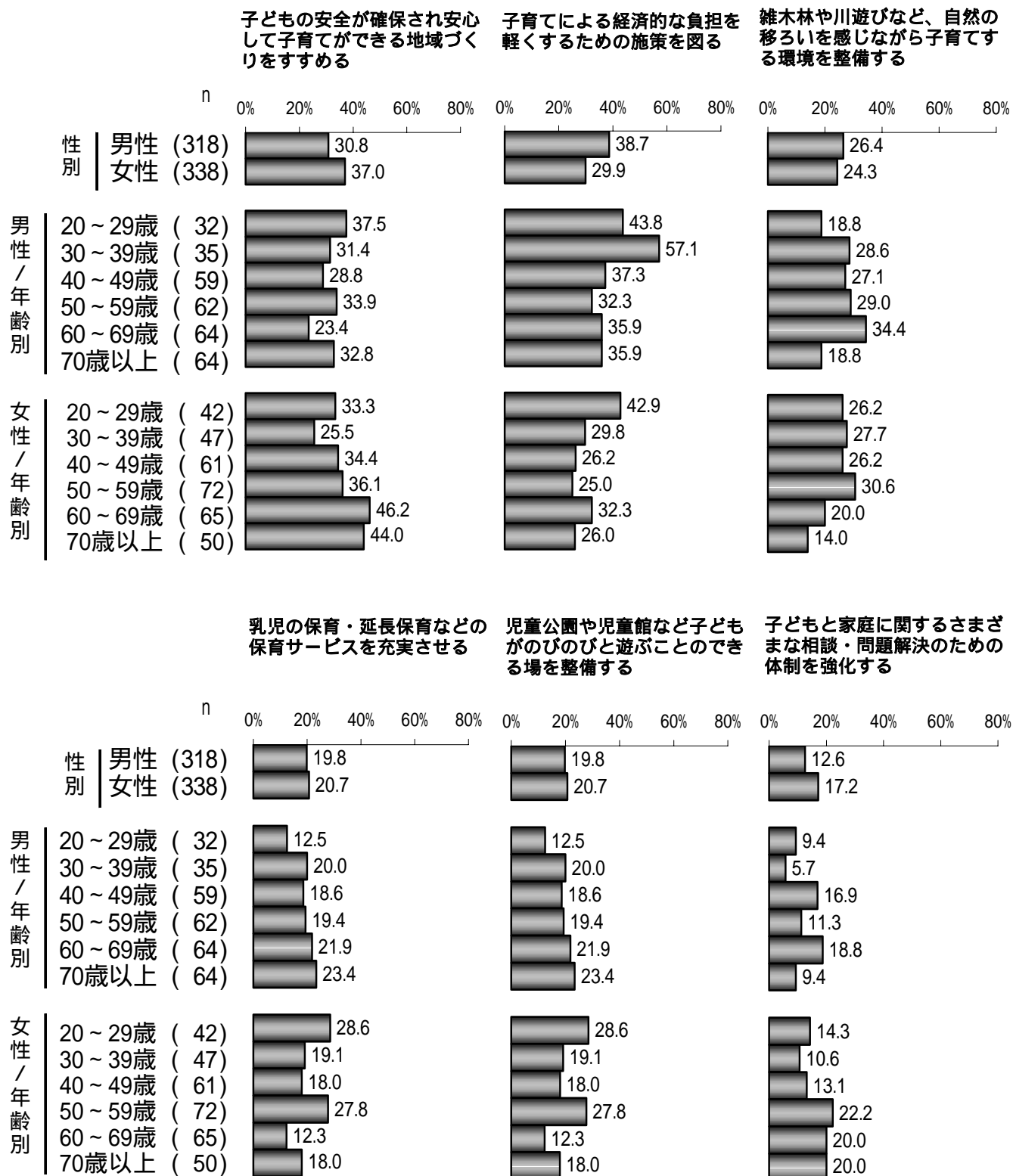
子どもが健やかに生まれ育つために必要な施策としては、「子どもの安全が確保され安心して子育てができる地域づくりをすすめる」が33.8%と最も高く、次いで「子育てによる経済的な負担を軽くするための施策を図る」が33.5%、「雑木林や川遊びなど、自然の移ろいを感じながら子育てする環境を整備する」が25.3%と続いている。

【性別・性/年齢別】

性別で見ると、「子育てによる経済的な負担を軽くするための施策を図る」が男性(38.7%)、女性(29.9%)となっており、男性が8.8ポイント上回っている。他方、「子どもの安全が確保され安心して子育てができる地域づくりをすすめる」が女性(37.0%)、男性(30.8%)となっており、女性が6.2ポイント上回っている。

性 / 年齢別でみると、「子どもの安全が確保されて安心して子育てができる地域づくりをすすめる」は女性の60歳代、70歳以上がそれぞれ46.2%、44.0%と他の性 / 年齢層より高くなっている。また、「子育てによる経済的な負担を軽くするための施策を図る」は男性の30歳代が57.1%、男女の20歳代がそれぞれ43.8%、42.9%と他の性 / 年齢層より高くなっている。

< 図 1 7 - 2 : 性別・性 / 年齢別 : 上位 6 項目 >



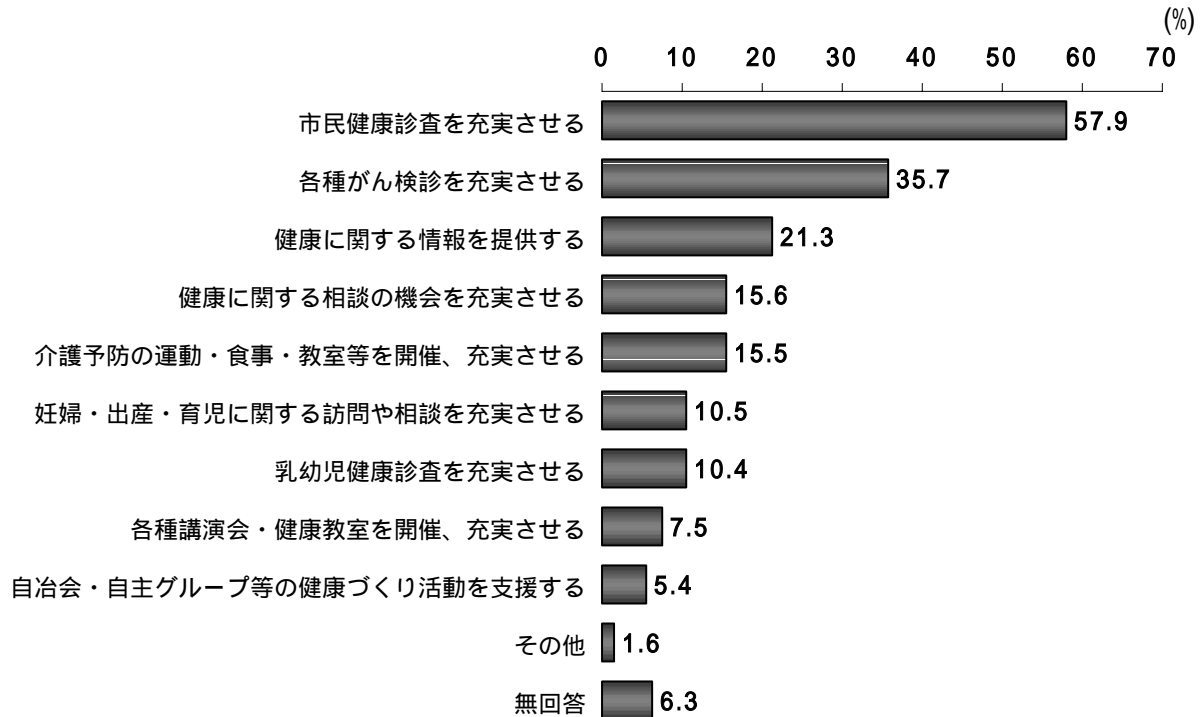
18 健康

(1) 保健事業で力を入れて欲しい内容

問3 2 乳幼児から高齢の方まで、市民の健康を守るために健康診査や健康大学の開催など様々な保健事業を実施しています。今後、力を入れて欲しいものは何ですか。次の中から2つまでお答えください。

[n = 684]

< 図 18 - 1 : 保健事業で力を入れて欲しい内容 >



【全体】

保健事業で力を入れて欲しい内容としては、「市民健康診査を充実させる」が 57.9%と最も高く、次いで「各種がん検診を充実させる」が 35.7%、「健康に関する情報を提供する」が 21.3%と続いている。

【性別・性/年齢別】

性別では、特に大きな差異はみられない。

性/年齢別でみると、「市民健康診査を充実させる」はいずれの年齢層においても4割を超えており高い数値を示している。「各種がん検診を充実させる」は男女の20歳代がそれぞれ53.1%、45.2%と他の性/年齢層よりも高くなっており、年齢が上がるほど減る傾向にある。

また、「妊婦・出産・育児に関する訪問や相談を充実させる」は男女の20歳代がそれぞれ31.3%、28.6%と他の性/年齢層よりも高くなっている。

< 図 1 8 - 2 : 性別・性 / 年齢別 : 上位 6 項目 >

